## 関係機関各位

# 鹿児島大学地域防災教育研究センター 特任教員選考委員会委員長 浅 野 敏 之

鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教員の公募について(依頼)

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学の地域防災教育研究センターにおいて、下記のとおり特任教員の採用を予定しております。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴職関係者へ周知方よろしくお願い申 し上げます。 敬具

記

1 機関の説明(公募の背景)

平成23年6月に鹿児島大学地域防災教育研究センターが設置され、現在実施されているプロジェクト(平成28年度~平成33年度)に係る特任教員の募集です。

本センターは、南九州から南西諸島にかけて頻発する自然災害の防止と軽減を図るため、また原発立地県でもあることを考慮し、各種災害の実態解明、予測、防災教育、警戒避難対応、災害応急対応、災害復旧復興等の課題に地域と連携し、組織的に取り組み、地域防災力の向上に貢献することを目的として設立されたもので、次の3部門で構成されています。詳細については当センターの下記URLを参照してください。

(http://bousai.kagoshima-u.ac.jp/)

(1) 調査研究部門

総合防災、水害・土砂災害、火山災害、地震・津波災害、放射線災害の 5分野からなる。

- (2) 教育部門
- (3) 地域連携部門
- 2 所 属 地域防災教育研究センター
- 3 職名と人員等 特任助教1名

任期: 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (最長平成34年3月31日まで単年度契約にて更新可)

4 専門分野 自然災害科学、防災関連技術(気象データ解析、災害調査,データ通信、 信号処理など)

# 5 採用予定職に係る職務内容

地域防災教育研究センター特任教員として、同センターの兼務教員及び他の教職員と連携を図り、以下の業務を行う。

- (1) 本プロジェクト「大規模火山噴火にレジリエントな地域社会の実現に向けた防災減災の取り組み」において、降灰予測技術の開発およびその情報を用いた社会実験を担当する。
- (2) 地域防災教育研究センターの兼務教員と連携をはかり、本学の共通教育、専門教育、 市民講座等における教育カリキュラムの作成等の企画・運営ならびに地域防災の核 となる防災リーダーの養成支援等の防災教育を担当する。

## 6 応募資格

- (1) 修士の学位を有する者、または専門分野についてそれと同等の知識・経験を有すると認める者。
- (2) 防災に関連した研究または教育活動等に従事した経験を有すること。
- (3) 現場観測の経験または気象データ解析などの経験を有すること。

#### 7 選考方法

- (1) 一次選考 書類選考
- (2) 二次選考 一次選考合格者に対し、専門分野に係る教育・研究実績、ならびに当センターにおける職務及び教育に係る抱負などについてのプレゼンテーションと面接を行います。(旅費等は自己負担)

# 8 応募手続き

#### (1) 応募書類

- ① 履歴書(学歴、職歴(研究歴を含む)、学位、資格、所属団体(学会)、連絡先等を 記載し、写真(3ヶ月以内に撮影したもの)を貼付してください。)別紙様式1
- ② 実務業績等リスト(教育業績、研究業績、大学運営に関わる業務活動、社会貢献活動、特筆すべき活動実績に分類し、従事期間、実績等の名称、その概要及び本人の関与の程度がわかるように記載してください。)別紙様式2-1
- ③ 論文・著書リスト 別紙様式2-2
- ④ これまでの実績の概要(A4版1枚)
- ⑤ 小論文(A4版1,600字以内) 「鹿児島大学地域防災教育研究センター特任助教に関する抱負」

#### (2) 応募締切

- ① 平成28年9月28日(水)(必着)(書留)
- ② 封筒の表に「特任教員応募書類在中」と朱書きしてください。
- ③ 提出先: 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-40鹿児島大学研究国際部社会連携課気付地域防災教育研究センター特任教員選考委員会委員長宛

- ④ 特に希望する連絡先(通信先)があれば、その旨明記してください。
- ⑤ 応募書類は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報は、本学に規程に従って適切に管理し、採用選考以外の目的に使用しません。
- 9 選考結果の通知

文書で本人に通知します。

10 採用予定日

平成 29 年 4 月 1 日

- 11 勤務条件等
- (1)給与

月給制適用

(2) 勤務時間及び休暇等

国立大学法人鹿児島大学職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則によります。 裁量労働制を適用する予定です。

(3) 医療保険及び退職年金

文部科学省共済組合に加入することになります。

短期給付(病気、けが、出産、休業等に対して給付)が受けられます。

長期給付(退職後の年金の給付)が受けられます。

(4) 手当

支給はありません。

(5)退職手当

支給はありません。

(6) 定年

定年はありません。

(7) その他

プロジェクト経費で採用するため、原則として勤務時間内に職務と関係のない研究 は出来ません。

12 問合せ先

国立大学法人鹿児島大学研究国際部社会連携課 永徳

Tel 099-285-3640

e-mail sharend@kuas.kagoshima-u.ac.jp

13 本学は、男女共同参画社会基本法の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。なお、支援内容の詳細(支援員制度、相談体制等)については、以下の鹿児島大学男女共同参画推進センターのホームページをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進センター: http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp)